

2018-2019年度 横須賀ロータリークラブ
ガバナー公式訪問例会（第3253回）プログラム

2018年 7月27日
於：横須賀商工会議所

- ・ 点 鐘 ・ 開 会 12:30
- ・ 齊 唱 「それこそロータリー」
- ・ ゲスト紹介

国際ロータリー第2780地区ガバナー	脇 洋 一 郎 様
国際ロータリー第2780地区第1グループAG	加 藤 元 章 様
米山奨学生	金 穂 勅 様
公益財団法人水交会 理事長	齋 藤 隆 様
- ・ ビジター紹介

相模原南ロータリークラブ (PG)	大 谷 新一郎 様
横須賀北ロータリークラブ	福 嶋 義 信 様

会 食 ・ 懇 談

【 会長報告 】

*新会員入会 鷲尾 精一 会員

*第1回理事役員会 報告

*ガバナー事務所より

- ・ 7月西日本豪雨による被害地への義援金協力依頼について
- ・ 地区米山奨学セミナー&カウンセラー研修会開催のご案内について

8月25日(土) セミナ 14:00~15:35 加カセ研修会 15:45~17:00 於：アイクロス湘南

【 委員長報告 】

*R財団委員会徳永委員長よりR財団セミナー 報告

*VTT委員会岡田委員長より財団管理セミナー 報告

*ローターアクト委員会八巻委員長よりアクトーズミーティング 報告

【 幹事報告 】

*2018-19年度地区大会親睦ゴルフコンペのご案内について

*2017-18年度 年間活動報告書 配布

【 出席報告 】加藤(淳)委員

【 ニコニコ報告 】八木SAA

【 卓 話 】

2018-2019年度 国際ロータリー第2780地区 ガバナー 脇 洋一郎 様
生 年 月 日：1949年10月15日 所属クラブ：茅ヶ崎湘南ロータリークラブ
職 業 分 類：不動産管理 職業 / 役職：(有)脇材木店 代表取締役



インスピレーションになる

◆ロータリー歴◆

1990年4月	茅ヶ崎湘南ロータリークラブ入会	2015-16年度	地区研修委員会 副委員長
1995-96年度	茅ヶ崎湘南ロータリークラブ 幹事	2016-17年度	ガバナーノミニ
2003-04年度	茅ヶ崎湘南ロータリークラブ 会長		地区鞆器十画委員会 委員
2004-05年度	地区副幹事		地区危機管理委員会 委員
2006-07年度	地区ロータリー情報委員会 副委員長	2017-18年度	ガバナーエレクト
2007-08年度	地区ロータリー情報委員会 委員		オンソー・トロント委員会 委員長
2008-09年度	ガバナー補佐(第4グループ)		地区鞆器十画委員会 委員
2009-10年度	地区広報委員会 委員長		地区危機管理委員会 委員
2010-11年度	地区ロータリー情報委員会 委員長		地区立法案検討委員会 委員
2011-12年度	地区クラブ奉仕委員会 委員長		姉妹地区委員会 委員
2012-14年度	地区R財団資金推進委員会 委員長		地区ロータリー財団委員会 委員
2014-15年度	地区研修委員会 委員		

- ・ 閉 会 ・ 点 鐘 13:30
- ・ ガバナーとの懇談会 13:40 ~ 14:40

【 次週例会予告 】 8月3日(金) 横須賀RACとの合同例会 18:00点鐘 於：観音崎京急ホテル

2018年7月13日 第3251回例会

於： 横須賀商工会議所

- <点鐘・開会> 12:30 北村 会長
<斉 唱> 「手に手つないで」
<ゲスト紹介> *第1グループガバナー補佐 加藤 元章 様
*湘南信用金庫 常務理事 鷺尾 精一 様
<会長報告> *薦野会員 退会挨拶
*新会員入会 染井 康市会員



- *第1グループ会長・幹事会報告
*ガバナー事務所より

- ・上半期人頭分担金以来について
- ・地区資金 (12,000円×122名) 地区大会分担金 (8,000円×122名)
- ・第3回インター・ローターア外委員会/地区IACアクトズミティング懇親会(BBQ)開催案内について

8月19日(日) 11:30~16:00 アクトズミティング懇親会

場所: 逗子開成中学校・高等学校 海洋センター

- ・「米山月間」「ロータリー財団月間」卓話依頼について

<委員長報告> *前川カウンセラーより米山学友会開催「クリーンキャンペーン」 報告

<幹事報告> *例会終了後第1回理事役員会開催 (例会場)

- *週報・横須賀南西RC/横須賀西RC/横須賀北RCより 受領

<出席報告> *出席委員会 福西委員長より7月13日の出席報告

会員数	出席対象者数	出席数	欠席数	メイクアップ数	出席率
123名	105名	71名	34名	0名	67.62%

<ニコニコ報告>

- ・加藤元章第1グループガバナー補佐 本日は脇ガバナーの名代で卓話させていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。
- ・三 役 加藤元章ガバナー補佐 ようこそお越しくございました。

- ・松本 朋、山 一、福 西、新倉 健、瀬 戸、上 林、猿 丸、植 田、中村 隼、
谷、勝 間、Enora、藤 村、大 竹、新倉 健、澤 田、信 木、濱 田、吉田 備、
鈴木 健、外 崎、高橋 健、齋藤 眞、平 松、野 坂、前 川、飯 塚、齋藤 眞 各会員
加藤元章ガバナー補佐、ようこそお越しくございました。勝見慎一補佐付幹事、1年間
頑張ってください。
- ・杵 渕 会員 誕生月祝いとして
- ・三 役 梁井会員入会おめでとうございます。
- ・中村 隼、勝 見、原 田、勝 間、Enora、瀬 戸、新倉 健、澤 田、
八 巻、長 尾、高橋 健、山 下、齋藤 眞、前 川、小 沢 各会員
梁井康市会員、入会おめでとうございます。
- ・梁 井 会員 本日よりお世話になります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。
- ・薦 野 会員 6年間お世話になりました。横須賀ロータリークラブの益々の発展を願っています。
ありがとうございました。
- ・薦 野 会員 9日の送別会ありがとうございました。山田さん大切にします。
- ・物 井 会員 吉田さん、お世話になりました。
- ・吉田 健 会員 山田さんありがとう。
- ・加藤 健 会員 今日から都市対抗野球も始まります。NTT東日本2年連続優勝を応援ください。
- ・角 井、江 沢、上原 健、平 田、岡 田、前 田 各会員
いよいよ開幕オールスター松坂先発！セリーグ 頑張れ！！
- ・小 平 会員 今夜はオールスター。松坂に負けるなパリーグ。

<卓 話>

第1グループガバナー補佐 加藤元章様

改めまして、皆様こんにちは。今年度・第1グループのガバナー補佐を拝命致しました横須賀ロータリークラブの加藤元章と申します。連日の暑さの続く中、皆様の貴重な時間をいただきまして本当にありがとうございます。

又この度の西日本豪雨の災害により、皆様の御親戚やお知り合いが或いは被災されたのではと危惧いたしますが、その地域の方々に対し、謹んでお見舞い申し上げます。

本日は、再来週の脇洋一郎ガバナーの公式訪問に先立ちまして、その斥候として例会に出席させていただいているのですが、今日もいつものように普通に自クラブの例会に出席しているのにもかかわらず「訪問」という言葉に少なからず違和感を覚えています。

それでは、まずは脇ガバナーからのビデオメッセージがありますので、ご覧ください。
(ビデオ放映 〈約11分間〉)

【 脇ガバナーのビデオレター 】

脇ガバナーを知って頂きたいという事で手と手つないでのBGMのインタビューがありました。ロータリー会員である弟さんからの質問だそうです。

Q：ロータリークラブに入会して何年ですか？

A：29年になります。



Q：ご家族は？

A：妻と息子が3人です。孫が2人で男の子と女の子です。

Q：お生まれは？

A：昭和24年10月に生まれまして今68歳です。

Q：どちらでお生まれになりましたか？

A：生まれも茅ヶ崎です。

Q：小さい頃はどんなお子さんでしたか？

A：真面目で大人しかったですね。

Q：子供の頃はよく地引き網を手伝って夜のおかずを貰っていたという話もありますが？

A：おかずは貰わなかったけれど生きたエビを生で食べてみると言われてはありましたね。

Q：聞くところによると向かいの女の子と手をつないで嬉しそうに幼稚園に通っていたというエピソードがありますが本当ですか？

A：おそらく本当でしょうがもう忘れまして。

Q：小学校・中学校時代はどんな感じで過ごしましたか？

A：夏休みは海に近かったので毎日海に入っていました。

Q：真面目な性格だったそうですが材木を担いで泳ぐようなことはなかったですか？

A：ないですね。

Q：高校・大学時代はどんな感じですか？

A：小学校中学校は茅ヶ崎の学校ですが、高校は横浜の翠嵐高校です。大学は明治大学法学部を卒業しました。

Q：丁度その頃東大紛争時代ですが学生運動にはしていませんでしたか？

A：明治大学は私が2年の時に学校に行かれなくなり家が材木屋だったので材木の配達の手伝いをしたりしましたが卒業はしています。

Q：仕事はいつからどんなことを？

A：大学卒業後すぐに家の仕事をして、祖父の代から材木屋でしたので材木業を手伝っていました。私が30歳の時に父が病気で倒れましてその時に会社の代表になりました。その後仕事の中身を転換しなくてはいけないということで宅建業・住宅業特に住宅のリフォーム等を始めました。現在は不動産管理です。

Q：運動音痴と聞いていますがスポーツは何をされましたか？

A：スポーツはほとんどやってませんね。中学・高校と美術部で絵を描いてました。父が病弱で私が41の時に亡くなりましたから、その後25年くらい継続してジムで水泳をやっております。

Q：趣味はありますか？

A：はい、フルートを3年位前から始めまして吹いております。

その後フルートの演奏



という訳で、脇ガバナーは一言で言いますと非常に真面目で理論家肌の方ではありますが、全てのクラブの例会場でビデオとはいえご自身によるフルート演奏を披露するという暴挙、いや快挙を遂げた2780地区初のガバナーの自己紹介をご覧ください。この中で、脇ガバナーは今年度6つの地区運営方針のうち、とりわけ「奉仕の実践」と「会員増強」を挙げられておりました。青少年に対する奉仕の一つでもある財団学生や米山奨学生への支援も訴えられていましたが、米山奨学に関しては8月25日（土）に辻堂のアイクロスに於いて米山記念奨学会理事長で当クラブの会員でいらっしゃいます小沢一彦元R I 理事のご講演を基調とした、非常に有意義なセミナーがございますので、入会3年以内の比較的入会歴の浅い会員の方は是非とも参加いただいて、米山事業に対する理解を深めていただきたいと思います。

ところで、今年度R I 会長のバリー・ラシン氏の提唱されるR I のテーマである「インスピレーションになろう」と、6つの「地区運営方針」については再来週のガバナー公式訪問時に、脇ガバナーから詳しい説明があると思いますので、ここでは過去7か月間のガバナー補佐研修中に学んだことのうち、いくつかのお話をさせていただきます。

まず、これは何年も前の他地区のガバナーが経験されたお話です。その方が公式訪問の際、宿泊した処で、マッサージを呼んだそうです。そして施術中に「ロータリーのことを知っていますか？」と聞いたところ「知っていますよ。お客さんのような方々の結構なお集まりだそうで、この間も盲人用の白い杖をいただきました」と。そのガバナーは、やや安心して「ところでロータリーのことはどう思いますか？」と重ねて聞いたところ、あとがいきません。「白い杖は方々から貰って、もう5本も溜まりました。杖をくださるのもいいが、交差点で手を引いて渡してくれた子供さんの方がずっとありがたかったですよ。」と。モノ不足の時代には金品を贈るだけでも十分喜んでもらうことも出来ました。しかし、豊穡のこの時代にはもはや財布だけの奉仕には一向にありがたがられず、むしろ一種の侮蔑として反感さえも買うことがあります。問題は財布の中に善意がどの位入っているかにあります。老人ホームへ大画面テレビを贈るよりは、クラブの会員が自らホームを訪問して老人達の話し相手になる方が、ずっと立派な奉仕になるのではないのでしょうか。

世間では、いや一部の会員の間さえ、ロータリーは団体として奉仕する、すなわち寄付団体と心得ている人がおります。ロータリーは奉仕をする団体ではなく、奉仕を志し、これを実践しようとする人々の集まりです。ロータリーが協会とか組合とか云わずにクラブと名付ける理由はここにあり、そもそもクラブというのは同好者の集まりの意味であって、団体として事を行うのが目的ではないということです。少し理屈っぽくなってしまいました。もちろん一人ではやりにくい奉仕もあります。又、どこに奉仕が必要か、これに対してどのように奉仕すべきかなど、ロータリークラブは奉仕への調査研究機関であるとともに、地域の指導者であるロータリアンに対する奉仕への訓練機関であるとも言えます。そして、このように考えることによってロータリーの組織やその運営に関する疑問も、少しずつですが解けてくるような気がします。

当横須賀クラブは、昨年度20名の新会員（純増13名）という素晴らしい結果を残されましたが「1人あたりの」寄付額においてもロータリー財団への年次寄付額229ドル、（目標200ドル↑）、ポリオ撲滅40ドル（目標40ドル）、そして米山奨学会にいたっては、実に44,333円（目標20,000円）と当グループ内でも桁はずれの実績を出されています。（因みに恒久基金も1クラブあたり2,000ドルを達成。〈目標2,000ドル〉）これも色々な立場で会員になられている方々お一人お一人の、個人のお財布から捻出された真のロータリアンの姿だと考えます。すなわち、これらの寄付を「やらされている」という「義務」感からではなく、ロータリアンにだけ与えられる「権利」の行使として捉えた結果が数字として表れたのではないのでしょうか？

ここで、もう一つの挿話をご披露させていただきます。ご承知のように1985年にポリオ・プラスプログラムを開始して以来、ロータリーはポリオ撲滅を組織の最優先項目としてきました。活動開始時には35万件以上の発症数でしたが、世界ポリオ撲滅推進計画におけるユニセフのようなパートナー組織との協力を、1988年に開始して以来、122ヶ国25億人以上の子供に予防接種を行い、発症数は99.9%減少しました。そしていまや、あのビル&メリンダ・ゲイツ財団も多額の寄付に貢献しております。このような世界的にも壮大な規模のプログラムであります。今年度のRIのテーマである「インスピレーションになろう」という発想で、ポリオ撲滅活動のきっかけを作ったのが、実は日本人ロータリアンであったというお話はあまり知られていません。東京麹町ロータリークラブの会員であった山田彝（ツネ）氏は、富士ゼロックス社の役員でした。山田氏は富士ゼロックス社在籍中、外国語が非常に堪能だった為、アジア担当の総責任者として活躍されていたそうです。様々なロータリー活動に参加する中、1982年に国際ロータリー・インド3Hはしか免疫プロジェクトのボランティアに選ばれ、南インドで約1か月間奉仕活動を行い、RI会長から個人表彰を受賞していますが、その時期にポリオに罹り手足がマヒした少年を、たまたま見かけて、大きな衝撃を受けたという話が伝わっています。夜遅くまで続いた会議の帰り道。夜だったので暗くて周りがよく見えなかったが、何かガサガサ物音がした。その方に目を向けると、犬や猫がエサを漁っているのか…、もっと目を凝らして見ると、月の明かりでぼんやり見たのは、見たこともないような動物がこちらに近づいてくる。それは、一瞬まるで昆虫の蜘蛛を大きくしたような化け物に見えた。しかし、良く見ると何と人間であり、芝生の上をやせ細った少年が、ポリオに感染したために手足に重い後遺障害が残り、両足で歩けず足の膝と腕の肘を使い一生懸命に歩いていることとわかりました。その瞬間、山田氏は動物と何かと勘違いした自分が恥ずかしくなり、自己嫌悪に陥ったと話しています。そしてこの時、1人の人間として、ロータリアンとして、何としても幼い子供がこんな病気に罹らないようにしてあげたい。このような子供は、今後1人でも出してはいけないという強い気持ちに襲われ、この奉仕に貢献しようと心に誓ったそうです。これが、日本人である山田彝氏がポリオに一生を捧げるきっかけとなり、山田氏と同じ麹町ロータリークラ

ブの泌尿器科医師の峯英二氏と共に何度もインドを訪れ、ポリオ撲滅に尽力されました。しかし、お二人はインド滞在中の1988年から1989年にかけて、風土病に罹り、志半ばで現地で相次いで亡くなりました。山田氏64歳、峯氏69歳でした。

今年度ポリオ撲滅の寄付目標は前年同様、会員1人あたり40ドル（約4500円）です。募金は強制ではありませんが、そのように捉われているロータリアンがいることも事実です。しかし、まだまだ資金が必要です。今、申し上げたようにポリオ撲滅運動は日本人が提唱者であり、同じ日本人として山田氏・峯氏の偉業を少しでも早く実現するためにも、そして彼らの後輩であることを誇りに思われるならば、ぜひ一緒にポリオ撲滅にご協力をいただければ幸いです。「あと、少しです。」

さて、こうして例会場を見渡しますと、短期間で多くの新会員が増えましたのでお名前とお顔が一致しない方が少なからずいらっしゃいます。当クラブではここ3年間では30人以上の方が入会されています。先週の今年度第1例会で、北村会長が最初に述べられたのが「会員維持」でした。それに先立つ3週間前に、前年度の吉田清情報委員長のご指導のもと、例会後に新会員向けの情報セミナーが開催されたように、当クラブの今年度はクラブの体質の強化と増強が不可欠かと思えます。諸先輩方はともかく、私のようにアツという間に20年を過ごしてしまうことのないように、新会員の皆さんは是非ともロータリーライフを楽しんでください。それには毎週の例会には必ず出席できるように心掛け、叶わぬなら夜間のテーブルミーティングには出席して、さらには他クラブへメーカーアップをして、事ある毎にロータリー用語を始めとしたロータリーに関わる様々な疑問や質問を投げかけてください。先輩ロータリアンの皆さんは、いつでも気軽に応えていただけます。そしてクラブ内の活動だけでなく、色々な委員会のセミナー、地区大会、地区研修協議会といった地区主催のプログラムに、さらには来年6月にドイツのハンブルグで開催される世界大会にも時間の許す限り積極的に参加してみてください。「参加」は「強制」でも「義務」でもなく、ロータリアンだけが享受できる「権利」の行使です。会費納入は「義務」の一つですが、先程も申しましたように「寄付」はロータリアンだけが行使できる「権利」です。最低限の「義務」を果たした上で、ロータリアンとしての誇りを持って、ロータリアンならではの「権利」の行使をしていただきたいと思います。

これからの1年間、共に学び、共に向上出来ますようお付き合いの程よろしくお願い申し上げます。ご清聴、ありがとうございました。

<閉会・点鐘> 13:30 北村 会長

週報担当 濱田 恵里

国際ロータリー第2780地区 2018—19年度地区大会親睦ゴルフコンペのご案内

開催日時：平成30年9月10日（月） 受付6:30より

開催場所：レイクウッドゴルフクラブ 大磯町黒岩169番地

参加募集：200名（50組）

参加資格：ロータリアン及びそのご家族限定

費用：16,000円（諸経費・利用税込み）

但し、昼食代、ドリンク、売店、練習場等は別途個人清算です。

競技方法：新ペリア方式 ダブルパーカット ハンディ上限36

（同ネットの場合、グロス、年齢の順で決定します）

登録費：5,000円（賞品代、諸雑費）

